

2008年7月30日

各位

熊本県熊本市南熊本三丁目14番3号
株式会社トランスジェニック
代表取締役社長 是石 匡宏
(コード番号 2342 東証マザーズ)
(連絡先) IR・広報担当 森田 貴子
電話番号 078-306-0590

尿中腫瘍マーカー 新規検出用免疫センサーの開発研究
「兵庫県 COE プログラム推進事業」に課題採択

兵庫県が行う「兵庫県 COE プログラム推進事業」(以下、当該事業)に当社が応募した課題「新規尿中腫瘍マーカー検出用免疫センサーの開発研究」が採択されましたので、お知らせいたします。

当該事業は、兵庫県が推進する経済・雇用プログラム「ひょうご 21 世紀産業創造戦略」の一環として、産学官で構成する共同研究チームの立ち上がり期の予備的・準備的な研究を支援する提案公募型の研究補助制度であります。

当社は、兵庫県立大学 大学院物質理学研究科 水谷 文雄 教授の研究成果である超高感度な電気化学免疫センサーの開発実績およびその技術力に着目し、当社の尿サンプルによる癌診断 - 簡易測定システムの開発 - との融合による簡便かつ迅速で安価な小型計測装置の開発を当該事業に応募し、採択されました。

現在、わが国のがんによる死亡者数は年間 32 万人を超え、死亡原因の第 1 位を占めています(平成 18 年 厚生労働省調べ)。こうした背景のもと、がんの早期発見・早期治療を可能にするがんの早期診断法の確立に対する社会ニーズは高まっています。

当社は、このニーズに応えるべく癌の早期から尿中に排泄される腫瘍マーカーをターゲットとし、これらに対して高い特異性・高い親和性を有するモノクローナル抗体の開発に成功し、本抗体を用いた癌診断の実用化に向けて開発を進めています。

採択された研究プロジェクトでは、簡便かつ迅速な検出法であるイムノクロマトグラフィーに電気化学的な定量検出法を組み込んだ新規免疫センサーによる尿中腫瘍マーカーの検出法の確立を目標としております。

今後、当社は兵庫県立大学との各種契約を締結した上で、緊密な連携の下、研究開発を進めてまいります。

なお、現時点においては、本件が当期(2009年3月期)の業績に及ぼす影響は軽微であります。

ご参考:

兵庫県「兵庫県 COE プログラム推進事業」について

http://web.pref.hyogo.jp/ie03/ie03_000000002.html

兵庫県記者発表資料

「兵庫県 COE プログラム推進事業」平成 20 年度新規研究プロジェクトの採択について

<http://web.pref.hyogo.jp/press/press.cgi>

以上